



駅伝

41チームが記録に挑戦!!
全力でたすきをつなぐ

小屋瀬小女子16年ぶり優勝 葛高サッカー部が大会新

優勝チーム選手紹介 (敬称略、走順)

小学校・男子
葛巻小A

- ① 笹川 大成 (5年)
- ② 山中 竜哉 (5年)
- ③ 上打内 龍弥 (6年)
- ④ 酒多 剛大 (6年)
- ⑤ 河原 隼士 (6年)

小学校・女子
小屋瀬小

- ① 赤石 すみれ (5年)
- ② 佐藤 里咲 (5年)
- ③ 村井 萌華 (4年)
- ④ 千葉 美珠樹 (4年)
- ⑤ 千葉 葵 (6年)

中学校・男子
葛巻中A

- ① 安東 隼希 (1年)
- ② 竹田 晴登 (3年)
- ③ 森 翔琉 (1年)
- ④ 河原 烈士 (2年)
- ⑤ 山形 一晃 (3年)

中学校・女子
葛巻中A

- ① 大久保 柚希 (1年)
- ② 家田 和佳 (1年)
- ③ 星野 美月 (2年)
- ④ 遠藤 瑞穂 (2年)
- ⑤ 星野 帆乃華 (3年)

高校一般・男子
葛高サッカー部A

- ① 角地 安弘 (1年)
- ② 山下 勇太郎 (1年)
- ③ 小椋 駿 (1年)
- ④ 笹川 成希 (1年)
- ⑤ 蛇岩 翔太 (2年)

平成26年度小中学校駅伝継走大会と第20回町民駅伝継走大会は9月26日、葛巻小学校グラウンドを発着点とする周回コースで行われ、小学生から一般まで41チームが参加。選手たちは沿道の温かい声援を受けながら、果敢に記録に挑戦しました。開会式で大道航さん(五日市小6年)が「仲間を信じ、最後まで諦めずに全力で走り抜きます」と声高らかに選手宣誓を行い、レースがスタート。小学生約2千、中学生以上約3千のコースを1チーム5人でたすきをつなぎました。

小学校女子の部で16年ぶりの優勝を飾った小屋瀬小の千葉葵さん(6年)は「5月から毎朝、みんなで走り込みしてきた成果が出てうれしです」と満面の笑みを見せました。

チーム上位記録 (性別下の数字は出場チーム数、**新**は新記録)

部門	第1位	第2位	第3位
小学校 2,092m×5人	男子(8) 葛巻小A 41分48秒	五日市小A 44分11秒	葛巻小B 47分26秒
	女子(5) 小屋瀬小 47分17秒	五日市小B 48分07秒	葛巻小A 50分59秒
中学校 3,231m×5人	男子(12) 葛巻中A 58分09秒	江刈中A 1時間00分11秒	小屋瀬中A 1時間06分49秒
	女子(9) 葛巻中A 1時間11分44秒	江刈中F 1時間17分56秒	小屋瀬中C 1時間19分44秒
高校一般 3,231m×5人	男子(7) 葛高サッカー部A 新 56分57秒※	葛高サッカー部B 1時間05分09秒	消防署葛巻分署 1時間09分33秒

※新記録はこれまでの大会記録を3分9秒更新

個人上位記録 (敬称略、**新**は新記録)

部門	第1位	第2位	第3位
小学校 2,092m	男子 河原 隼士 (葛巻小A) 7分42秒	村井 悠真 (小屋瀬小) 8分04秒	大道 航 (五日市小A) 8分04秒
	女子 佐藤 里咲 (小屋瀬小) 8分31秒	赤石 すみれ (小屋瀬小) 9分06秒	橘 幸恵 (五日市小B) 9分08秒
中学校 3,231m	男子 山形 一晃 (葛巻中A) 11分03秒	竹田 晴登 (葛巻中A) 11分29秒	中六角 和輝 (江刈中A) 11分35秒
	女子 星野 帆乃華 (葛巻中A) 13分12秒	星野 美月 (葛巻中A) 13分53秒	山中 優菜 (小屋瀬中C) 14分06秒
高校一般 3,231m	男子 角地 安弘 (葛高サッカー部A) 新 10分45秒※	山下 勇太郎 (葛高サッカー部A) 10分50秒	蛇岩 翔太 (葛高サッカー部A) 10分56秒

※新記録はこれまでの大会記録を3秒更新



薪運びや薪割り体験する町内の児童たち/活樹際の取り組みを発表する小屋瀬小と吉ヶ沢小の児童(左下)

くずまきを体感した2日間

「薪・巻・牧」トリプル薪フェスタ2014

第10回 くずまき高原 森林の恵みフォーラム

翌12日は、JRBバス葛巻駅構内で第7回全日本薪積み選手権大会が行われました。個人の部には9人が参加し、5分間で高さを競い、団体の部には3人一組の8チームが「くずまき」をテーマに芸術性や通気性、安定性を競いました。競技の結果は下表のとおり。

7日は、JRBバス葛巻駅構内で第7回全日本薪積み選手権大会が行われました。個人の部には9人が参加し、5分間で高さを競い、団体の部には3人一組の8チームが「くずまき」をテーマに芸術性や通気性、安定性を競いました。競技の結果は下表のとおり。

薪・巻・牧トリプル薪フェスタ2014、第10回くずまき高原森林の恵みフォーラム(町産業振興協議会、町森林組合主催)は10月11日と12日の2日間、森のこども館などで開催されました。

初日の午前中は、町内の児童や関係者約350人がこいの森で、薪運びや薪割り、のこぎりで木を切る作業などを体験。釜口洋尚くん(江刈小6年)は「みんなで力を合わせて薪を運び出すことができました。作業が終わってから食べた薪で炊いたご飯とキノコ汁が熱々でおいしかったです」と満面の笑みを見せました。この日収穫した薪は後日、東日本大震災の被災地に届けられました。

午後からは、森林学習体験棟で講演会が行われ、小屋瀬小と吉ヶ沢小の児童が今夏、首都圏の児童生徒と林業体験を行った「活樹祭」の取り組みを発表したほか、(株)藤島建設、北上プライウッド(株)、東京燃料林産(株)が町産材利用や企業の森について講話しました。

薪積み競技結果(個人の部)

順位	名前	高さ
1	柏田 政人さん(田代)	183cm
2	星野 孝幸さん(星野)	181cm
3	伊藤 薫さん(滝沢市)	166cm

薪積み競技結果(団体の部)

順位	チーム名	作品名
1	小岩金網(株)	町民還元ワイン
2	議員チーム	牛と風車
3	外久保チーム	ワインボトル



団体の部優勝の小岩金網(株)。ワインと町章を表現 薪積みの高さを競った個人の部